

指定管理者自己評価結果

指定管理者	社会福祉法人 大東市社会福祉協議会
事業期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
管理体制	常勤嘱託職員 1名 臨時職員 7名 計 8名
職員の勤務状況	常勤嘱託職員 1名、臨時職員 2名はフルタイム勤務。 その他の臨時職員は昼間 3名、夜間 2名でシフト制により交代勤務

1. 施設のサービス水準等

(1) 業務内容

項目	内容	協定事項等	実施状況 (実績値等)	サービス状況 (課題・達成度等)
運営業務	開館日・時間	開館日または閉館日 ・日曜、祝日休館（年末年始を除く） ・開館時間 9時00分～21時00分	条例・協定に基づき適正に実施した※新型コロナウイルス感染防止対策として4月12日～6月20日閉館・6月21日～8月1日午後8時閉館・8月2日～9月30日閉館	条例・協定に基づき適正に実施した
	受付・案内	適切な受付・案内業務の実施	業務に精通した職員配置及び職場内研修の実施等により適正に対応した	利用者・来館者と良好な関係を築いている
	料金設定	総合福祉センター条例第9条により使用料は無料とし通信カラオケのみ有料	条例・協定に基づき適正に運営した※令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止対策としてカラオケは実施していない	条例・協定に基づき適正に運営した
	広報・宣伝	・情報の発信、提供 ・ホームページの管理	広報だいたう、センター独自のホームページ、館内掲示等により情報発信した	更に満足が得られるようサービスの充実を図る

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	サービス状況 （課題・達成度）
施設維持管理業務	清掃・保守点検	施設維持管理業務	館内清掃、機械設備の保守点検は専門業者に再委託の上、適正に管理を行った	各設備の保守点検を契約に則り実施し、補修の必要等に応じ対処した
	修繕	予算の範囲内で実施する	収支報告書のとおり	予算内で適正に処理した

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	サービス状況 （課題・達成度）
施設利用等許可業務	利用者数	サービスの向上を図り、利用者の増加に努める	令和3年度利用者数 34,859人	引き続き、利用者の満足を得るサービス内容をめざす
	利用料金	当センター条例第9条により使用料は無料とし通信カラオケのみ有料	利用料金は不要。但し、通信カラオケ使用料のみ有料	適正に運営した
	利用率	サービスの向上を図り、利用者の増加に努める	新型コロナウイルス感染症の防止対策による閉館や各種事業を中止せざるを得なかったため前年度比12,953人27.1%減少した	感染防止対策を徹底できる事業を実施して利用者の増加をめざす

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	サービス状況 （課題・達成度）
自主事業	令和3年度事業実績一覧（後添）参照	創意工夫での事業実施	新型コロナウイルス感染症の防止対策を徹底して、利用者のニーズに応えるべく、様々な自主事業を展開した	利用者が主役の催しをテーマに、利用者の癒しや生きがい作り等に貢献した

		事業委託料の範囲内で実施	利用者に魅力のある内容のイベント実施に努めた	できるだけ安価で充実した内容の自主事業を展開した
--	--	--------------	------------------------	--------------------------

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	サービス状況（課題・達成度）
その他業務	施設の運営体制	本市市民の優先雇用を行う	4名、本市市民を雇用	本市市民の雇用：4名
	基本的人権の尊重	人権を尊重した施設運営を行う	令和3年5月に改正された障害者差別解消法や大東市職員等対応要領について研修を実施	人権について正しい認識を持ち、施設運営を実施した
	職員研修	管理運営に必要な研修業務の実施	部屋の予約や出退勤システムの操作説明について研修を実施	研修実施により、職員の処理能力向上につなげた
	個人情報保護	管理運営に係る情報の公開に関し、大東市の取扱いに準じて必要な措置を講じる	適正に措置を講じた	今後も個人情報に万全を期す
	情報公開	管理運営に係る情報の公開に関し大東市の取扱いに準じて必要な措置を講じる	適正に措置を講じた	今後も条例を遵守する
	事故等への対応	・あらゆる緊急事態、不測の事態には適切な措置を講じ、関係機関への連絡を行う ・危機管理体制の構築及び対応マニュアルの作成、災害時対応訓練を実施する	・総合福祉センター危機管理対応マニュアルを作成している ・防災訓練を2回実施した	引き続き職員の啓発、訓練等の実施により、素早い対応や事故防止に努める

	環境問題	環境に配慮した取り組みを行う	・総合福祉センター省エネ取組計画を作成し、水光熱費の削減等に取り組んだ	今後も環境に配慮した取り組みを実施する
--	------	----------------	-------------------------------------	---------------------

(2) 利用者満足度

市民から意見・要望等

・インフォメーションディスプレイ増設希望 ⇒障害者差別解消法の合理的配慮の取り組みとして、2階3階を利用される聴覚に障害のある方に新型コロナ感染防止対策の館内注意事項や警報発令時・災害時の避難者に館内放送では伝えられない情報補償等を行うため、2階3階ロビーに増設した。

(3) 収支状況

指定期間中に係る収支報告書(令和3年度)

【収入】

(単位 円)

区 分	内 容	金 額	備 考
委 託 料	指定管理料	43,592,592	指定管理料
負担金収入	カラオケ利用負担金収入	0	カラオケ利用負担金収入
その他	預金利息等	0	預金利息等
収 入 合 計 A		43,592,592	

【支出】

(単位 円)

区 分	内 容	金 額	備 考	
人 件 費	所長	センター長給与	4,501,497	本俸・諸手当・法定福利費等
	非常勤職員	パート職員(看護師2人・事務員3人・夜間パート2人)	10,686,639	本俸・諸手当・法定福利費等
	小 計		15,188,136	
事 業 費	保健衛生費	消毒液、医薬品他	377,370	消毒液、洗剤、害虫駆除用品等
	教養娯楽費	利用者関連行事の費用	107,434	足湯及び緑化事業用品等
	水道光熱費	電気・ガス・水道使用料	5,889,156	電気・ガス・水道
	燃料費	利用者に必要な燃料費	3,615	発電機用軽油
	消耗器具備品費	利用者に必要な消耗器具備品	4,244,665	会議室机椅子、サーマル体温計カメラ、各階の案内ディスプレイ等
	保険料	利用者に対する損害保険料等	285,836	利用者傷害事故補償保険
	賃借料	利用者に必要な機器賃借料	77,220	トイレ自動洗浄機

	諸謝金	各教室・講座講師・公演謝金	184,000	教養講座、文化教室等講師謝礼
	小 計		11,169,296	
事務費	福利厚生費	職員の健康診断に要する費用	16,995	健康診断受診料
	職員被服費	職員の作業衣等の購入等	23,405	制服購入
	旅費交通費	職員旅費交通費	0	
	研修研究費	職員の教育訓練に要する費用	0	
	事務消耗品費	事務用に必要な消耗品費	904,948	事務机、椅子、空気清浄機等
	印刷製本費	印刷製本費用	11,200	コピー用紙
	修繕費	施設備品修理費	2,937,935	LED照明、誘導灯取替修繕等
	通信運搬費	郵送代・電話代・FAX	230,773	電話、インターネット使用料、郵送代等
	広報費	広告掲載費用	0	
	業務委託費	清掃、警備管理業務の委託	6,626,482	施設清掃業務、警備管理業務委託費
	手数料	塵芥処理他	728,540	塵芥処理他費用
	租税公課	消費税	406,200	消費税
	保守料	器具機材の保守点検業務	1,958,660	器具機材の保守点検業務委託費
	渉外費		0	
		小 計		13,845,138
税等法		法人税、住民税及び事業税	395,000	
	小 計		395,000	
事業活動支出計			40,597,570	
繰入金		社会福祉事業区分間繰入金	2,000,000	
	その他の活動支出計		2,000,000	
支出合計 B			42,597,570	
収支 A-B			995,022	

2. 総合評価

①業務内容（運営業務、施設維持管理業務、施設利用等許可業務）について評価

当施設の管理運営にあたり、これまで積み重ねた経験や知識を十分活用し、本施設の特性を踏まえた維持管理業務に努めました。

また、協定書、仕様書、事業計画に沿った運営を行い、市民サービス向上を意識した管理運営が出来たと考えております。今後も職員各自が研鑽に努め、利用者の視点を忘れず丁寧な対応を行い、満足していただける施設運営に努めて参ります。

②業務内容（自主事業、その他業務）について評価

利用者の皆様が求めるニーズから、新型コロナウイルスの徹底した感染防止対策を行い、高齢者、障害福祉の増進と利用者サービスの向上を目的として、足湯事業、緑化事業、健康チェック&相談会事業、各種教養講座事業等を実施いたしました。催しの殆どが定員となり、参加された方から非常に好評を得ています。

また、情報公開については、条例に基づいた情報公開規定と手順を整備し、対応しております。さらに、これまで実施された情報公開請求に関しても条例に則った対応をいたしております。

利用者満足度について評価

自主事業を積極的に行い、新たな利用者の増加につなげることができました。

ご意見箱や障害者団体等からの要望を、職員各自が情報共有するとともに改善策を議論し、実践しました。

収支状況について評価

支出については、今後も適切な維持管理を行い、健全な収支状況に努めてまいります。

総合福祉センター事業実績一覧

月	日	月別活動	内 容	参加人数
4				
5			4月12日から新型コロナウイルス感染症対策における感染防止対策のため急遽閉館後、引き続き、国の緊急事態宣言の発令を受けて、4月23日から6月20日まで閉館した。その後、まん延防止等重点措置への移行を受けて、6月21日から8月1日まで午後8時閉館後、再度、国の緊急事態宣言の発令を受けて、8月2日から9月30日まで閉館した。	
6				
7				
8				
9				
10	15	教養講座	健康講座「知って得する薬の話」 講師：さくら薬局薬剤師	13
	26	健康チェック&相談会	さくら薬局薬剤師による体組成計などの機器を用いた測定及び相談	23
11	1	緑化事業	花と緑あふれるセンターづくり：花壇の植替えなど	6
	16～12/7	シニア向けパソコン講座 (パソコン活用術)	高齢者、障害者のパソコン初心者向けの講座（週2回開催の全6回コース）	43
	19	教養講座	笑いと生きがいを生み出す認知症予防講座 講師：石田竜生 氏	15
	29	消防訓練	火災時の通報、避難、消火訓練により人命の安全確保と災害を予防	21
	30	健康チェック&相談会	アカカベ管理栄養士による体組成計などの機器を用いた測定及び相談	14
12	2	夜間消防訓練	夜間火災時の通報、避難、消火訓練により人命の安全確保と災害を予防	10
	17	教養講座	オンライン健康講座：良い睡眠のための健康管理 講師：千成ヤクルト管理栄養士	11
	21	健康チェック&相談会	さくら薬局薬剤師による体組成計などの機器を用いた測定及び相談	17

1	大阪府へのまん延防止等重点措置が1月27日から2月20日まで適用され、センター内での更なる感染拡大を防止するため事業中止。その後、大阪府への適用期間が2月21日から3月21日まで延長となった。
2	
3	
毎月事業	<p>足湯事業 高齢者を対象に健康増進事業として足湯と健康チェック実施（38名参加）</p> <p>楽しい絵手紙教室 絵手紙講座を通じて参加者相互の交流を図るため実施（54名参加）</p> <p>元気でまっせ体操 転倒による骨折や認知症により介護が必要となることを防止するため実施(1068名参加)</p> <p>ディスコン 高齢者の室内スポーツで機能回復訓練の一環として実施（79名参加）</p> <p>言語訓練 言語障害のある人を対象に機能の維持向上のための訓練を実施（15名参加）</p> <p>創作的活動教室 (生花・木彫り・水彩画・さをり織り)</p> <p>障害者の芸術文化活動を振興するため実施（116名参加）</p>